

2020年5月22日

各 位

株式会社ジェイ・エム・エス

中期経営計画策定に関するお知らせ

当社は、このたび、2021年3月期～2023年3月期の3ヶ年を対象とする中期経営計画《GAIN-RG 2023》を策定しましたので、その概要をお知らせいたします。

GAIN-RG 2023

Globalization, Acceleration and Innovation for the New generation, to Realize Growth
(グローバルに、スピード感をもって、イノベーションを推進し、新たな時代を切り拓いて、成長を実現)

I. 前中期経営計画《GAIN 2020》の総括

「顧客起点での事業展開」と「全社的な生産性向上」を基本方針として、国内では機構改革を行ったビジネスユニットを軸に顧客起点での事業戦略を推進し、海外では中国・ASEANを中心にグローバル展開を進めました。その結果、掲げた業績目標には届かなかったものの、収益性の着実な改善など一定の成果を残せた半面、成長スピードと安定収益に課題を残しました。

○環境認識

国内では増大する医療費を背景にその抑制策が継続する一方で、医療技術の進歩を支え高齢社会の課題を解決する医療機器が望まれています。海外では、経済発展とともに医療ニーズが高まる新興国において医療機器に関する事業機会が拡大しているほか、先進国での高齢化の進展や慢性疾患の増加も加わり、引き続きグローバル市場での需要拡大が見込まれます。

II. 中計経営計画《GAIN-RG 2023》

前中期経営計画から進行中の取り組みを確実に引き継ぎながら、そこで認識された課題や環境変化を踏まえ、新たな施策を織り込んだ中期経営計画を策定しました。この中で、2030年の長期ビジョン「未来の医療を先取りした新たな価値の創造を実現し、世界の人々の健康とQOL(クオリティ・オブ・ライフ)の一層の向上を支える企業になる」を掲げ、その実現を目指して基本方針と中期的な取り組みを以下の通り決めました。

1. 基本方針

(1) 顧客起点の深化

医療現場と密接した顧客起点の事業運営を深化させ、顧客も自覚していない潜在ニーズを突き止め、共に課題解決することで、新たな成長を実現

(2) 収益向上への変革

グループ経営を支える人材、組織、制度、体制など、あらゆる観点から役割の見直しと強化を図り、安定的かつ持続的に収益が得られる企業体質への変革を推進

2. 取り組み

(1) 事業ポートフォリオの最適化

各事業の有機的な結びつきと、経営資源の有効活用を目指した最適な組み合わせを図り、事業戦略の徹底実践により競争力を高め、事業収益を拡大する。

(2) グローバル体制の強化

グローバルマーケティング本部のリーダーシップのもと、海外各社と各BUとの連携により事業展開を推進し、海外における事業領域と売上を拡大するとともに、世界に通じるブランドを構築する。

(3) 次世代事業の創出

医療の安全と効率化、患者さんのQOL向上に貢献する製品の開発により基盤事業の成長を支えるとともに、投資ファンド参画によるスタートアップ企業への投資等を通じ、世界の革新的な製品、技術に関する積極的な情報収集とその活用を図り、将来を担う事業の創出に挑戦する。

(4) グループ経営基盤の強化

国内事業の持続的成長とグローバルな事業展開を加速させつつ、環境変化に対応し安定的かつ継続的に収益が得られる企業体質へ変革するため、あらゆる観点から常に事業路線や座標軸の点検を行い、グループ経営を支える人材、組織、制度、体制など、環境や戦略に適応した経営基盤の見直しとその強化を図る。

(5) 持続可能な社会の実現

医療を通じて社会へ貢献する当社の事業に誇りとやりがいを持ち、「働き方改革」をはじめとする理想の組織・体制作りを進めつつ、ガバナンスの向上や事業を通じた環境負荷の低減を目指すことで、SDGs(持続可能な開発目標)達成へ寄与するとともに持続的な企業価値向上を実現する。

3. 計数目標

2023年3月期の最終期で売上高640億円(年平均成長率3%)、営業利益26億円(年平均成長率4%)を目標とします。

以上

～ お問い合わせ先 ～

経営企画本部 TEL 082-243-9059 / FAX 082-243-5924